

- ・《 》の箇所には、《 》内の内容を記載した後、《 》内および《 》そのものは削除する。
- ・（ ）内には、そこに書かれてある内容を記載し、（ ）そのものも残す。
- ・本文は明朝体細字で記載する。

《タイトル：ゴシック体》

《サブタイトル＝ゴシック体》

《一行空き》

○《発表者の氏名》（所属先）《都道府県名》社会福祉士会（会員番号）

《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）、《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）、《共同研究者氏名》（会員番号・所属社会福祉士会）

## I. 研究目的

《この研究はどのように社会に貢献するか、意義があるかなど、研究目的を記述》

## II. 研究方法

《「研究目的」をどのような手順で明らかにするかを記述》

## III. 倫理的配慮

《必ず明記する》

## IV. 結果

《調査（アンケート、インタビューなど）の結果、または、事例等を記述》

- ・《 》の箇所には、《 》内の内容を記載した後、《 》内および《 》そのものは削除する。
- ・（ ）内には、そこに書かれてある内容を記載し、（ ）そのものも残す。
- ・本文は明朝体細字で記載する。

## V. 考察

《「IV. 結果」(または、支援経過)を受けて、なぜそのような調査研究結果になったかの考察を記述》

## VI. 結論

参考文献：

※おおむね以上のような構成として、必要に応じて見出しを工夫してください。